

第三回 理事会議事録

1. 開催日時及び場所

- (1) 日時 平成 30 年 1 月 21 日(日) 13:30~15:00
- (2) 場所 親蔦クラブ

2. 出席者 理事 15 名・相談役 0 名・監事 2 名・顧問 0 名 次期理事候補 1 名 計 18 名

3. 付議事項

- (1) 平成 29 年度事業報告案
- (2) 平成 30 年度事業日程案
- (3) 理事異動の件
- (4) 2020 年親蔦会創立 90 周年記念事業に関する件
- (5) 各委員会活動報告と今後の活動予定
- (6) その他
 - ・卒業記念品について
 - ・中国圏会⇒中四国圏会への変更、九州圏会設立に伴う補助金額変更及び決定
 - ・事務局より報告 他

4. 議事

山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

水田 節子、 藤原 智子

5. 議事

① 平成 29 年度事業報告

事務局より報告。第 87 回総会は 6/4(日)神戸倶楽部にて実施。参加 70 名。今回のアトラクションは兵庫県警関係のバンドである ダイヤモンドベンチャーズ に出演を依頼した。懐かしのベンチャーズナンバーや J-ポップの演奏に参加者一同多めに盛り上がった総会であった。親蔦会の費用負担は、¥46,692。

10/22 に第二回の親蔦会文化祭を台風直撃の中決行した。当日警報発令の為、残念ながら在校生の参加が不可となり、又、来場者の数も少なかった(60~70 名と思われる)が、前回のノウハウを活用し、次回に繋がる素晴らしい内容であった。親蔦会の費用負担は¥148,084。

理事会・企画(運営)委員会、その他委員会は資料記載の通り実施。7/16(日)に第二回目、1/21(日)に第三回目の人材バンク登録者意見交換会を実施。2回は 14 名、3回は 21 名の登録者が参加した。次回以降は、理事会の後に実施する案を検討中である。

毎月第三日曜日の親蔦クラブ開放日を昨年に引き続き実施、人材バンク登録者による講演や演奏、映画会やパーティー等を実施した。毎回 30 名近くで集まって楽しい会となっている。

研修旅行は文化祭開催の為、日程及び経費的にも実施は難しいとして中止とした。

第72回入学式は4/10(月)山本会長出席、第70回卒業式は2/28(水)山本会長出席、前日の親蔦会入会祝い式は2/27(火)戸田副会長が出席する。その際、卒業生クラス代表にお集まり頂き、親蔦会入会歓迎と、会の活動方針や存在意義等を説明する。

各支部親蔦会は、近畿圏会9/23、78名参加、首都圏会6/25 140名参加。中国支部は四国地区在住者にも呼び掛け中四国支部として11/26 25名参加と各支部共盛況に終了した。九州圏会新規設立の準備会が4/15に開催され、平成30年3月10日を持って新規発足する。

② 平成30年度事業日程案

事務局より報告。蔦53号は例年通り4月末発行となるが、今回より誌面サイズをB5版⇒A4版に変更する。変更により、一層の誌面充実が図れるものと期待している。

第88回総会は6/3(日)11:00～今年も神戸倶楽部にて実施する。会費¥7,000、アトラクションは現在検討中。理事会・企画(運営)委員会、その他委員会の予定は資料記載の通り。第四回以降の人材バンク登録者意見交換会は、今後理事会後に開催する案を検討中である。各委員会の活動計画は議事5)にて各委員長に今年度報告と合わせて報告頂く。昨年に引き続き、毎月第三日曜日の親蔦クラブ開放を実施する。昨年同様に人材バンク登録者の講演等を予定している。研修旅行は今年淡路の沼島行を計画している。11/18(日)実施で、費用は¥10,000、蔦誌上にて募集を開始する。入学式は山本会長出席の予定。各支部親蔦会は、首都圏は隔年実施の為今年は無。近畿圏は9月にホテル・ホップインアミンにて実施予定、中四国支部は現在未定(今年は広島開催の予定)、九州支部も未

③ 理事異動の件

現理事20名のうち、16名が任期満了となる為、対象理事に事前に今後の重任の可否を確認した所、3名の辞任申し出があった。3名の欠員の内、2名新規就任希望がある為、残り1名を5月の理事会までに検討する。5月の理事会・企画委員会での承認を得、総会にて議決し、法務局にて法人登記を実施する

④ 2020年10月 親蔦会創立90周年記念事業に関する件

山本会長より、親蔦会創立90周年事業計画(案)が提出され、説明があった。

記念式典は2020年10月11日 神戸ポートピアホテルにて実施

今後、式次第の決定、参加者募集、寄付金募集等の詳細と役割の決定から開始する。

又、記念事業の1例として、事務局より、現在事務局内PCにてマイクロ製のA4で管理している会員情報システムの見直しを検討して欲しい旨の依頼があり、今後詳細検討する。

⑤ 各委員会活動報告と今後の活動予定

・総務委員会

向田委員長より報告。委員会は原則毎月第三日曜日のオープン前前に実施。理事会案件を会議前に事前協議する等の活動をしている。人材バンク意見交換会に関しては、今後理事会後に実施する形に決めるか今後検討する。昨年実施計画したが参加者が無かった「教員採用試験を目指す人の研修会」は今年も実施を計画する。

・広報委員会

事務局より報告。蔦のサイズをB5⇒A4に変更する。それに伴い、誌面の充実が必須となる為、理事会メンバーの更なる協力をお願いする。広告も収容スペースが増加するので追加募集する。

・年間行事企画委員会

第三回文化祭は来年実施予定。については、実行委員長や実行委員に若い人の協力が必須であ

る。立候補をお願いしたい。

・会費納入促進委員会

5年会費制度発足後5年が経過した。初回納入者46名に再度の納付をお願いした所、10名の再納入があった。もう少し多数の納入者が欲しかったが、お願いすれば答えてくれる事が証明できたので、今後も継続して依頼を続けていく。

・研修旅行委員会

今年は淡路の沼島行を計画中。11/18(日)に実施。 会費¥10,000の予定
葛誌上及びホームページにて募集する。

・ホームページ充実化委員会

現在充実化推進中。 日々進化している為、多数の方に訪問して頂きたい。

・総会活性化委員会

総会のアトラクションを検討中。ギター部とプロのギタリストとのアンサンブル等を計画中。

6. その他

① 卒業記念品、今年も卒業証書ホルダーになる予定。 親葛会負担は約10万円の予定

② 中国圏会が昨年より四国地区も誘った形で中四国圏会に変更となった。ついては、支部支援金の増額を検討したい。 又、九州圏会が3/10に発足式を開催する。こちらも支援金の額を決める必要がある。5月の理事会までに検討し決定するものとする。

③ 事務局より報告

会費納入状況(いずれも12月末現在)

会費 158.4万円、部活援助募金 23.4万円、記念事業募金 69.7万円

(昨年実績 会費 188.9万円、部活 22.2万円、募金 28.0万円)

7. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

平成30年1月21日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 水田 節子 印

議事録署名人 藤原 智子 印